

西部地区町村公民館作品展が実施されました

9月6日から9月20日の間、イオンモール日吉津で行われました。

西部地区町村社会教育協議会公民館部会が主催し、相互交流と公民館活動の発展を目的として西伯郡、日野郡内の各町村公民館11館が参加し、サークル、同好会のみなさんの作品や活動報告などを展示しました。



▲4年目となるイオンでの展示

大山町からは3館が参加しました。

中山公民館「パッチワーク教室」の作品は、展示パネルに収まらないぐらいの大きなものもあり、ひときりわ来場者の目に留まっていました。名和公民館「大山ワワワの輪を広

げる会」は、「大山町が大きな一つの輪になりますように」と活動の様子を写真などで発信しました。

「楽しく『鉛筆画』を描こう会」は発足したばかりのサークルで、またとないアピールの場となりました。



▲絶好の活動紹介の場となりました

大山公民館大山分館「エコクラフト同好会」の作品は、クラフトバンドを使って作られた、日々の生活にも取り入れられる小物やおしゃれなバッグを展示しました。

新型コロナウイルス感染拡大により、実施が危ぶまれましたが、町民の方からも多くの感想をいただき、公民館活動を知っていただくことができました。

騙されない！
特殊詐欺対策講習会

大山公民館大山分館

9月16日、大山農村環境改善センターで特殊詐欺対策講習会を行いました。

琴浦大山警察署大山寺駐在所の水津巡査と山田巡査を講師に迎え、社会の動向に合わせて巧妙になる特殊詐欺の最新事例をもとに、クイズを交え解りやすく話していただきました。

緊迫した詐欺電話の音声も流され、皆さんメモを取りながら熱心に聞いておられました。

参加者は、身近に特殊詐欺被害が発生していることを知り「詐欺手口の情報を知ることが大切だと思った」「困ったら一人で抱え込まず相談します」などと話されました。



▲クイズに答える参加者

わが家の家読



「家読」とは、「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、「家族みんなで読書をする」ことで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。

図書館では、「家読」に取り組んでおられるご家庭の実践例を募集しています。投稿のあった記事は、この紙面で随時紹介する予定です。

申し込み用紙が、各図書館にありますので、ぜひご応募ください。

わが家では、姉と航空祭へ行ったときに、事前に2人とも図鑑で勉強していたので、「あれがF2だ！」「あれがF15だ！」と言い合いながら実機を確認でき、楽しめたことを思い出します。

その他にも、家でネコを飼いはじめた頃、動物図鑑を持ち出して、家族みんなでネコの習性を調べたり、テレビドラマで、歴史大作を観た後、歴史の本でストーリーを追うなどして感想など語り合ったことがあったことが良い思い出です。

K・A (50歳代)

問 大山町立図書館

☎0858-49-3010